

障害者団体等 資料

2022.6.28

六條友聡

移動円滑化評価会議近畿分科会 現状のバリアフリー報告及び提案について

・関空エアポート リノベーションバリアフリー検討会について

報告

検討会では、当事者が参画でき、トイレ、サイン、エレベーター・エスカレーター、トイレ、保安検査場、カームダウン・クールダウン、搭乗ゲート車椅子対応の各項目の意見が上げることができ、その上で現地視察が行うことができた。その中で各項目の課題があり、フォローアップ会の設置することが出来た。また、エレベーターのモックアップもでき、エレベーターのカゴの大きさ、ドアの袖部、ボタン、鏡などの状況を知ってもらったことはおおきい事と思います。

提案

第1フェーズが終えて、第2フェーズとなりますが、第1フェーズで、各項目の課題をどのように反映してもらえるのが大事なところです。引き続き当事者の参画をお願いしたいです。

・2025万博博覧会におけるユニバーサルデザイン検討会について

報告

ユニバーサルデザイン検討会では施設整備に関するユニバーサルデザインガイドラインの改訂では、12月から3月末までと期間が短い中で多様な意見で車椅子席、エレベーター・エスカレーター、トイレ、カームダウン・クールダウンの課題が上がり、分科会の設置ができた。分科会の意見を深めて、ユニバーサルデザインガイドラインの改訂版に盛り込んでもらえることができたことは大きかったと思います。

提案

ユニバーサルデザインガイドラインの改訂版ができたことで、各万博の会場サイン、会場サービス、展示、催事、飲食などや会場までのアクセスについても誰もが楽しめるように当事者の参画をお願いしたいです。また、万博を機に大阪・関西のバリアフリーの推進を進めていきたいです。

- ・鉄道については、万博へのアクセスとなる新大阪駅・大阪駅・弁天町駅のバリアフリーカーで複数ルートの確保や分かりやすい案内表示などで、当事者と一緒に検証会の開催
- ・シャトルバスについては、鉄道のアクセスだけでなくシャトルバスでバリアフリー車両の導入が必要である。
- ・UDタクシーの改良と導入については、5月31日トヨタ自動車との意見交換会で、リクライニングの車椅子や、背が高い方の車椅子が乗りにくく、また、乗れなかったことがありました。スロープや固定の改良した車両やそもそも大型の車椅子が乗れる車両の導入。
- ・ホテルのバリアフリーでは、万博に遊びに来られた当事者の方が、どこにバリアフリーホテルがあるの

か分からない状況になっており、実態の把握を行い、不足のところを設置していくように進めていく必要がある。

- ・マスタープラン・基本構想、大阪府条例の策定・見直しについては、国が推進しているマスタープラン・基本構想は大阪でも進んでいない。特に大阪市は基本構想の継続協議会もできていなく、その原因でバリアフリーが進んでいないことが考えられ、マスタープラン・基本構想の協議の場を早急に設置する必要がある。また、大阪府条例の策定・見直しではオリンピック・パラリンピックの内容や現状のバリアフリーについても活かしていなく、時代遅れの条例になっており、万博を機に改正の協議の場が必要である。

・トヨタ自動車株式会社との意見交換会

報告

5月31日（火）にトヨタ自動車株式会社との意見交換会が実施できました。Japanタクシーの改良車を3台、持ち込んでもらい、近畿分科会の委員、当事者の方を合わせると、およそ15名以上の方が参加してもらい、車両の体験を行うことができました。改良型では、固定ベルト・スロープが改良されスムーズなところもあったが、リクライニングの車椅子が乗車できない事や背の高い車椅子では天井に頭に当たってしまうなど、大型車椅子の乗車については課題が見え、トヨタ自動車も認識しきもらえたことが大きかった。

提案

大型車椅子が乗車できるように改良を検討するところから当事者の意見を聞いてもらえるように働きかけていき、誰もが乗車できるタクシーを目指していきたいです。

・駅の無人駅化について

報告

2016年以降から駅の無人化の増加があり、当事者の方々が、大変困っています。特に今年は、近畿日本鉄道では26駅の無人化や阪急阪神ホールディングス（阪急）では改札窓口の営業時間の縮小が増えている。各市から当事者の声として困っていると多く聞きます。

提案

各会社と当事者と意見交換会の場を設定していき、解決策を一緒に考えていきたいです。

・バス事業者による接遇研修による意見交換会について

報告

公共交通についてのハード・ソフトの一体的な取り組みでは、2019年10月23日 阪急バス接遇研修に見学をされ、参加していただいた近畿分科会の委員の方々から、良かったという評価

をいただきました。

課題

これからもバス事業者による接客研修を積み上げていくことが大事で、近畿圏内のバス事業者に集まっていただき、研修の取り組みについて共有していき、バス事業者のスキルアップにつなげていきたいです。

障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議（障大連）
鈴木千春

1. 評価会議での「評価できる仕組み」を近畿分科会にも作っていただきたい

本省の評価会議は年2回開催されているが、近畿分科会では年1回の開催にとどまっている。その上、当事者委員からの「意見」は各3分程度という状況であり、意見のポイントを述べるにとどまっています。委員意見や課題、好事例の展開など「評価」につなげて、各地域での展開を図るためにも、「継続評価」ができる仕組みを作っていく必要があります。

○関西空港のリノベーションバリアフリー検討会や万博のガイドライン検討会など、「当事者参画」での「数年計画」が複数進行している状況です。

継続的かつ障害種別の多様化や同じ障害でもニーズ・困りごとの多様化の部分を取りこぼさないよう、より多くの当事者参画をすすめながら、行政、自治体、事業者、学識経験者等、様々な立場の方々との「協働」での課題解決・改善を目指していくためにも、「継続した検討・評価できる体制」が近畿分科会には必要です。継続した仕組みがあることによって関西全体のバリアフリー・ユニバーサルデザインの底上げを目指していきたいです。

○問題解決へ導く仕組みとしては、課題別部門会議（電車、船などモード別やテーマ別（大規模施設や梅田・難波・淀屋橋等の大規模ターミナル）を置いて、地域の課題としての問題解決の仕組みづくりを進めるとともに、全国的課題を国評価会議で審議できるよう近畿分科会から提起できる仕組みづくりが必要です。また、法的仕組みを含めて二次交通を含めたアクセス全体の議論を目指したいと考えます。

今年度もすでにある課題等の継続した取り組みの中から、必要な現地検証や、委員間での課題整理や情報共有などを実施し、それらの成果等からも、評価の仕組みの必要性に向けても検証を進めていきたいと思います。
また、WEBツールの活用も併用しながらハイブリッドな形式の充実に関しても継続して取り組んでいただきたいです。

○本省の移動円滑化評価会議はこれまで、委員限定で開催されています。各地分科会委員においても重要な事項や好事例等を共有し、各分科会に展開する意味は大きく、本省への傍聴の仕組みを求めて働きかけをお願いします。まずは、各分科会関係者には、早急に傍聴（WEB視聴含む）ができるように働きかけてください。

○バリアフリー教室や事業所内での障害者接遇研修等が様々に工夫されていることと思います。しかし、「心のバリアフリー」に関連して「思いやり」のみにとどまっていることも見受けられます。これからは「思いやり」ではなく「社会モデルの理解」と「障害者差別を行わないように徹底すること」の視点から「移動の権利」を学び合うことが重要であります。

障害者に関する研修等が実施されることと並行して、バリアフリー教室や事業者等研修等の「内容」を教えてくださいながら、障害当事者とともに「社会モデルの視点で当事者参画の研修等」を展開いくために「部門会議」等を置くなどし、一緒に考えていく形を目指し、近畿分科会から全国へ提起するひとつとしたいです。

2. 課題別での評価・検討を展開したい事項 ー私たち抜きに私たちのことを決めないでー

多くの課題がありますが、近畿分科会としていくつかでも部門会議の設置や課題の整理・共有などを進め、当事者参画の評価システムを構築していただきたいです

□神戸市交通局の三ノ宮駅エレベータの取替工事（経過報告）

2021年度の近畿分科会では、神戸市交通局の三ノ宮駅エレベータ取替工事でサイズダウンした課題について地元団体の意見を提起し、神戸市も「PDCAですすめていく」と回答され、問題意識を共有しました。その後、地元団体と神戸市交通局の協議を中心に進めるも建設対話になりにくい状況もあり、地元団体からの要請もあつて近畿分科会として現地視察および地元団体が主催するEVカゴモックアップ検証会に参加協力を行いました（モックアップ検証会では様々な障害種別の参画を展開されました）。取り組みと並行して、当事者団体から神戸市への働きかけもされてきましたが、残念ながら動きが進まなかったという報告も受けています。

引き続き、神戸市としてPDCAの仕組みを位置づけ、障害者団体等との協働の姿勢で継続した取り組みを展開していただきたいです。

□課題別部門会議の必要性

アクセス関西ネットワークとの意見交換会を近畿分科会以前の会議体より継続して年1回開催しており、3年前より近畿分科会会長、学識委員、当事者委員、近畿運輸局四管署の参画もいただいております。当事者団体・当事者委員より課題の提起・共有等を図ってきました。これからは、意見交換を深める取り組みも検討が必要ですが、このような場の重要性を感じておりますので、継続して意見交換会の開催を希望します。

また、様々な課題に関して、課題別部門会議のような方式や委員間での情報共有や学習や意見交換の機会及び課題整理を進めながら、現地検証・調査をふまえて、当事者参画を各地で実現させながら、さらなるバリアフリー化、地域格差の解消を近畿分科会として実現を近畿分科会としてみなさんと一緒に考え、目指していきたいと思っております。引き続き、よろしく願いいたします。

以上

IPTVAC セミナー報告

【2021 年度情報通信月間参加行事】 TTC オンラインセミナー「コロナ禍における情報アクセシビリティの向上」開催報告

<https://www.ttc.or.jp/seminar/rep/rep20210716>

コロナ禍もすでに1年半を超え、誰もが想像もしたことがない日常が続いています。会議やセミナー（研修）は、オンラインが主流となり、操作に不慣れな情報障害者の多くが途方に暮れた昨年の春でした。アクセスができて、字幕や手話のない画面は、聴覚障害者にとっては全く理解ができません。「障害者権利条約」の批准や「障害者差別解消法」の整備の過程で、繰り返し求められてきた「誰も置き去りにしてはならない（No one will be left behind.）」は、SDGsのすべての課題の根底に流れる理念です。本セミナーでは、障害者や高齢者、外国人などの情報弱者にとってアクセシブルとなる、ITU-Tでの議論や国内外の最新の技術、IPTV アクセシビリティ関連の取り組みを紹介し、「情報アクセシビリティ」について考えていただければ幸いです。

ご講演いただいた方々並びにご視聴いただきました皆様、誠にありがとうございました。

開催概要

開催日時 2021年7月16日（金）14:00～16:45

開催方式 Web セミナー（オンラインセミナー）

共 催 一般社団法人情報通信技術委員会(TTC)
IPTV アクセシビリティコンソーシアム

参加者数 146名

プログラム

司会：株式会社アステム 巨勢 亨子 氏

時刻	講演内容	講演者
14:00～14:05	開会あいさつ	IPTV アクセシビリティコンソーシアム 理事長 早稲田大学 教授 亀山 渉 氏
14:05～14:15	総務省の情報アクセシビリティ支援の取り組み	総務省情報流通行政局地上放送課 課長補佐 金子 裕介 氏
14:15～14:30	コロナ禍における放送および遠隔会議のアクセシビリティ	NPO 法人 支援技術開発機構 副理事長 河村 宏 氏

	動向と H.702 の可能性 ーエクアドルでの実証実験 ー	
14:30～14:45	障害者の情報アクセシビリティの国際的な取り組み	慶應義塾大学 特任教授 川森 雅仁 氏
14:45～15:00	国内外の字幕放送・解説放送制作現場から思うこと	ブロードメディア株式会社 堤 修一 氏
15:00～15:15	休憩	
		認定 NPO 法人 障害者放送通信機構 事務局長
15:15～15:30	コロナ禍における「目で聴くテレビ」の情報保障	西田 浩文 氏 株式会社アステム ソーシャルイノベーション事業部 部長 中谷 彰宏 氏
15:30～15:45	コロナワクチン接種における知的障害者へのわかりやすい情報提供について	新潟リハビリテーション大学 教授 藤澤 和子 氏
15:45～16:00	コロナ禍における聴覚障害者の情報提供の取り組み	一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事 小椋 武夫 氏
16:00～16:15	視覚障害者への情報提供の課題	社会福祉法人 日本盲人福祉委員会 常務理事 指田 忠司 氏 「点字毎日」記者 山縣 章子 氏
16:15～16:35	討論のまとめ & 質疑応答	IPTV アクセシビリティコンソーシアム 福島 孝博 氏
16:35～16:45	閉会あいさつ	一般社団法人 情報通信技術委員会 代表理事専務理事 岩田 秀行

【2020 年度情報通信月間参加行事】 TTC オンラインアクセシビリティセミナー 「放送・通信における情報アクセシビリティの向上 ～緊急災害時の障害者への情報保障を推進するために～」 開催報告

<https://www.ttc.or.jp/seminar/rep/rep20200730>

阪神淡路大震災から 25 年、東日本大震災から 9 年、今年は世界中がかつてないコロナ禍に苦しみ、日本では 7 月に入ってから大雨・土砂災害が続きました。緊急災害時に正確な情報伝達が保障されているかどうかは、障害者にとって、生死に関わる重要な問題です。「障害者権利条約」の批准や「障害者差別解消法」の整備の過程で、繰り返し求められてきた「誰も置き去りにしてはならない (No one will be left behind)」は、SDGs のすべての課題の根底に流れる理念です。

本セミナーでは、障害者や高齢者、外国人などの情報弱者にとってアクセシブルとなる、国内外の最新の技術や IPTV アクセシビリティ関連の取り組みを紹介し、議論を深めました。

ご講演いただいた方々並びにご視聴いただきました皆様、誠にありがとうございました。

開催概要

開催日時 2020 年 7 月 30 日 (木) 14:00~16:20

開催方式 Web セミナー (オンラインセミナー)

共 催 一般社団法人情報通信技術委員会(TTC)
IPTV アクセシビリティコンソーシアム

協 賛 情報通信月間推進協議会

参加者数 147 名

プログラム

司会：株式会社アステム 巨勢 亨子 氏

時刻	講演内容	講演者
14:00~14:05	開会挨拶	IPTV アクセシビリティコンソーシアム 理事長 早稲田大学 教授 亀山 涉 氏
14:05~14:15	総務省の情報アクセシビリティ支援の取り組み	総務省 情報流通行政局 地上放送課 課長補佐 納富 史仁 氏
14:15~14:30	海外での「アイ・ドラゴン 4」を用いた JICA 事業での 情報保障への期待 (エクアドル・モンゴル)	NPO 法人支援技術開発機構 副理事長 河村 宏 氏
14:30~14:45	ITU におけるアクセシビリティの状況 と ITU-T SG16 における	慶應義塾大学 特任教授 遠隔 川森 雅仁 氏

	手話サービスの技術文書の議論について	
14:45～15:00	ITU-T SG16における知的障害者の放送アクセシビリティに関する議論について	ITU-T SG16 副議長／沖電気工業株式会社 山本 秀樹 氏 社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会 常務理事 小尾 隆一 氏
15:00～15:15	休憩	
15:15～15:30	ITU-T H.702 準拠「アイ・ドラゴン4」を利用した情報保障の現状と今後の展開	株式会社アステム ソリューション事業部 部長 中谷 彰宏 氏 認定 NPO 法人 障害者放送通信機構 事務局長 西田 浩文 氏
15:30～15:40	手話放送が増えることへの期待	一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事 小椋 武夫 氏
15:40～15:55	音声解説はなぜ進まないのか？	社会福祉法人 日本盲人福祉委員会 常務理事 指田 忠司 氏 ブロードメディア株式会社 堤 修一 氏
15:55～16:10	討論のまとめ & 質疑応答	追手門学院大学 准教授 福島 孝博 氏
16:10～16:20	閉会挨拶	一般社団法人情報通信技術委員会 事務局長 喜安 拓

SDGs・アクセシビリティセミナー「放送・通信における情報アクセシビリティの向上」開催報告

<https://www.ttc.or.jp/seminar/rep/rep20190218>

視覚や聴覚に障害のある人や知的障害のある人、高齢者、外国人などは、音声解説や字幕、手話がないと、テレビ放送などから適切な情報を入手することができません。日本が2014年に批准をした「障害者権利条約」の第30条には、「障害者が、利用しやすい様式を通じて、テレビジョン番組、映画、演劇その他の文化的な活動を享受する機会を有すること」と明記されています。2016年の「障害者差別解消法」施行、SDGs（持続可能な開発目標）の目標に掲げられたすべての人々における不平等の是正、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催という社会的要請をふまえ、講師の方々から、障害者の社会参加の現状と課題、IPTVアクセシビリティ関連標準や技術等、国内外の最新動向をお話いただき、今後の対応等について議論を深めました。

ご講演いただいた方々並びにご来場いただきました皆様、まことにありがとうございました。

開催スケジュール

開催日時 2019年2月18日（月）13:00～17:00

開催場所 一般社団法人情報通信技術委員会(TTC) 2階 A・B会議室
東京都港区芝公園1-1-12 芝公園電気ビル [【MAP】](#)

主催 [IPTVアクセシビリティコンソーシアム](#)
一般社団法人情報通信技術委員会(TTC)

参加者数 84名

プログラム

時間	講演内容	講演者
13:00～13:05	主催者あいさつ	IPTVアクセシビリティコンソーシアム 理事長／ 早稲田大学 亀山 渉 氏
13:05～13:30	行政報告 総務省の情報ア クセシビリティ支援の取り 組み例	総務省 情報流通行政局 地上放送課長 三田 一博 氏
13:30～13:50	行政報告 厚生労働省の情 報アクセシビリティ支援の 取り組み	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 室長補佐 村山 太郎 氏
13:50～14:35	海外での「アイ・ドラゴン4」 を用いた情報保障への期待	NPO法人 支援技術開発機構 副理事長 河村 宏 氏

	(エクアドル、モンゴル)	認定 NPO 法人 障害者放送通信機構 重田 千輝 氏
14:35～14:50	休憩	
	【講演】 字幕・音声解説を巡る最近の動向	
14:50～15:05	ブロードメディア・スタジオ株式会社 取締役 堤 修一 氏	
	【講演】 ITU-T におけるアクセシビリティの議論の最近の動向	
15:05～15:35	ITU-T SG16 副議長 山本 秀樹 氏	
	【講演&デモ】「アイ・ドラゴン4」 (国際標準 H.702：国内標準 JT-H702 準拠)の可能性 〈聴覚障害者の立場から〉	
	一般財団法人 全日本ろうあ連盟理事 小椋 武夫 氏	
	〈視覚障害者の立場から〉	
15:35～16:05	社会福祉法人 日本盲人福祉委員会常務理事 指田 忠司 氏 (デモサポート) 株式会社 アステム ソリューション事業部 部長 中谷 彰宏 氏	
	【講演】 知的障害のある人にわかりやすい放送とは	
16:05～16:20	大和大学教授 藤澤 和子 氏	
16:20～17:00	【質疑応答】	
17:00～17:05	閉会あいさつ	一般社団法人情報通信技術委員会 代表理事専務理事 前田 洋一
17:05～	意見交換会	

アクセシビリティシンポジウム 「災害時のテレビ放送アクセスのユニバーサルデザインを求めて」開催報告

<https://www.ttc.or.jp/seminar/rep/rep20180327>

東日本大震災から7年、日本全国どこでも地震をはじめとする災害への危機感に満ちてい

ます。緊急災害時、そして避難生活で最も頼りになるのは身近なローカル局のニュースですが、大都市以外の地域ニュースには、字幕・音声解説・手話が付与されていません。必要な時に適切な情報を入手できない、視覚や聴覚に障害のある人や高齢者、外国人などの情報弱者にとって、それは命に関わる重大な問題です。

今回のシンポジウムは、放送文化基金の助成を受けて、IPTV アクセシビリティコンソーシアムと一般社団法人情報通信技術委員会が共同して、災害時における情報保障の可能性について、国内外の最新の状況の報告とともに、議論を深めました。

ご講演いただいた方々並びにご来場いただきました皆様、まことにありがとうございました。

開催スケジュール

開催日時 2018年3月27日(火) 13:00~17:00

開催場所 一般社団法人情報通信技術委員会(TTC) 2階 A・B会議室
東京都港区芝公園 1-1-12 芝公園電気ビル [\[MAP\]](#)

主催 IPTV アクセシビリティコンソーシアム
一般社団法人情報通信技術委員会(TTC)

参加者数 95名

プログラム

時刻	講演内容	講演者
13:00~13:05	主催者あいさつ	IPTV アクセシビリティコンソーシアム理事長／早稲田大学 亀山 渉氏
13:05~13:20	新しい視聴覚障害者等向け放送行政の指針と災害時の情報保障	総務省情報流通行政局地上放送課長 三田 一博氏
13:20~13:50	海外での「アイ・ドラゴン4」を用いた災害時の情報保障への期待	NPO 法人支援技術開発機構副理事長 河村 宏氏
13:50~14:05	厚生労働省の情報アクセシビリティ支援の取り組み	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 室長補佐 村山 太郎氏
14:05~14:20	TTC におけるアクセシビリティに関する取り組み	TTC マルチメディア応用専門委員会

		アクセシビリティ SWG リーダ 山本 高大 氏
14:20～14:35	非音声緊急通報システム「Net119」の株式会社両備システムズ 取り組みとご紹介	川北 敏久氏、根倉 伸人氏、高橋 由 美子氏
14:35～15:10	休憩／ワークショップ IPTV アクセシビリティ国際標準 ITU-T H.702・国内標準 JT-H702 準拠 「アイ・ドラゴン4」を体験！	
15:10～17:00	【パネルディスカッション】 災害時の情報保障の新しい形を求め て	パネリスト： 社会福祉法人日本盲人福祉委員会 常務理事 指田 忠司 氏 一般社団法人全日本ろうあ連盟理 事 小椋 武夫 氏 慶應義塾大学特任教授 川森 雅仁 氏 追手門学院大学准教授 福島 孝博 氏 ITU-T SG16 副議長/沖電気工業株 式会社 山本 秀樹 氏 モデレータ： 株式会社アステム 中谷 彰宏 氏
17:00～17:05	閉会挨拶	一般社団法人 情報通信技術委員会 代表理事専務理事 前田 洋一
17:05～	意見交換会	

しんがたころな わくちんせっしゅ ちゅうしゃ
新型コロナウイルスの ワクチン接種（注射）を

まえ し ほ
する前に 知っておいて 欲しいこと

しんがたころな ういる すかんせんしょう ひと ひと
新型コロナウイルス感染症 という 人から人へ

うつ びょうき
移る病気が はやっています。



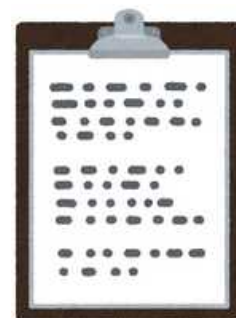
しんがたころな ういる すかんせんしょう わくちんせっしゅ
新型コロナウイルス感染症 は、 ワクチン接種

ちゅうしゃ びょうき
（注射）をすると 病気になりにくいです。



ちゅうしゃ まえ あんない か
注射をする前に この案内に 書いてあることを

み
見ておいてください。



ちゅうしゃ とき き か
注射をする時に、 気をつけることが 書いてあります。

しんがたころな わくちんせっしゅ ちゅうしゃ はじ
新型コロナウイルスの ワクチン接種（注射）が 始まります

しんがたころな ういるすかんせんしょう びょうき
新型コロナウイルス感染症という病気は、
ういるす びょうき ばいきん からだ なか
ウイルス（病気をおこすバイキン）が 体の中に
はい
入って 起こります。



からだ なか ういるす びょうき ばいきん
体の中で ウイルス（病気をおこすバイキン）と
たたか ちから つよ ほうほう わくちんせっしゅ ちゅうしゃ
戦う力を強くする方法に ワクチン接種（注射）
があります。



わくちんせっしゅ ちゅうしゃ とき
ワクチン接種（注射）を する時は、
かかりつけ医（いつも行っている 病院の先生）に
い い びょういん せんせい
かかりつけ医（いつも行っている 病院の先生）に
そうだん
相談をしてください。

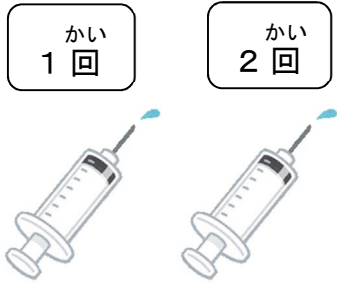


わくちんせっしゅ ちゅうしゃ かね
ワクチン接種（注射）をするのに お金は
いりません。



しんがたころな わくちんせっしゅ ちゅうしゃ かい
 新型コロナウイルスの ワクチン接種（注射）は 2回します

わくちんせっしゅ ちゅうしゃ かい
 ワクチン接種（注射）は 2回します。



おな かいしゃ つく ちゅうしゃ かい
 同じ会社で作った 注射を 2回します。

① ふあいざー かいしゃ
 「ファイザー」という会社で

つく ちゅうしゃ とき
 作った 注射をする時



かいめ かいめ
 1回目と 2回目は
 しゅうかん
3週間 あけます。

がっ
 ●月

にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
				①		
				②		
					③	

② もでるな かいしゃ
 「モデルナ」という会社で

つく ちゅうしゃ とき
 作った 注射をする時



かいめ かいめ
 1回目と 2回目は
 しゅうかん
4週間 あけます。

がっ
 ●月

にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
				①		
				②		
				③		
					④	

き とき
 気になる時は、 かかりつけ医（いつも行っている

びょういん せんせい そうだん
 病院の先生）に 相談をしてください。



わくちんせつしゅ ちゅうしゃ ひと
ワクチン接種（注射）が できない人

ほか わくちんせつしゅ ちゅうしゃ
・ 他の ワクチン接種（注射）を
ひと
した人は できません。



ほか ちゅうしゃ
他の注射
ひと
をした人

ころな ちゅうしゃ
コロナの注射は
できません

どいじょう ねつ ひと
・ 37.5度以上の熱がある人は
できません。



ねつ ひと
熱がある人

ころな ちゅうしゃ
コロナの注射は
できません

びょういん せんせい わくちんせつしゅ
・ 病院の先生から ワクチン接種
ちゅうしゃ だめ い ひと
（注射）は 「ダメ」と言われた人。



びょういん せんせい
病院の先生に
ひと
止められた人

ころな ちゅうしゃ
コロナの注射は
できません

わくちんせつしゅ ちゅうしゃ とき
ワクチン接種（注射）を する時は、

い い びょういん せんせい
かかりつけ医（いつも行っている病院の先生）

そうだん
に 相談をしてください。

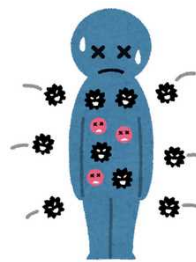


ワクチン接種（注射）をする時に注意が必要な人

からだ なか しんぞう じんぞう
 ・ 体の中にある 心臓や 腎臓や
 かんぞう びょうき ひと
 肝臓に 病気がある人



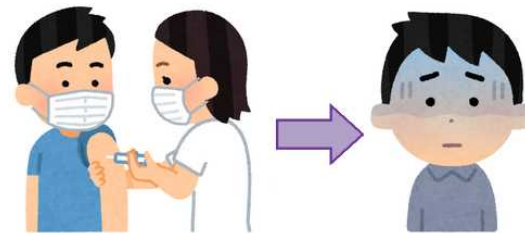
めんえき ふぜん びょうき たたか ちから
 ・ 免疫不全（病気と 戦う力が
 からだ な びょうき ひと
 体に無い病気）の人



くすりの からだ ぐあい
 ・ 薬を飲んで 体の具合が
 わる ひと
 悪くなった人



ほか ちゅうしゃ からだ ぐあい
 ・ 他の注射をして 体の具合が
 わる ひと
 悪くなった人



けつえき びょうき ひと
 ・ 血液の病気がある人



・ けいれん（てんかん）がある人



ぜんそく（せきが 続く びょうき）が
 ある人



あ と びーせいひ ふえん
 ・ アトピー性皮膚炎（かゆくなる
 びょうき）がある人



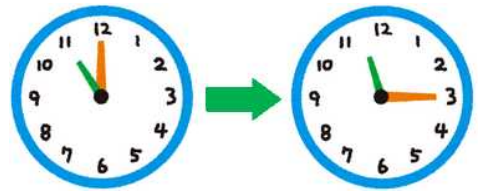
ちゅうしゃ あと きゅうけい
注射をした後は 休憩をします

ちゅうしゃ ふん
・ 注射をしたあとに 15分

すわ やす
座って休みます。

からだ くあい わる とき
・ 体の具合が悪くなった時は、

かか ひと い
係りの人に 言ってください。



ちゅうしゃ ひ き
注射をした日に 気をつけること

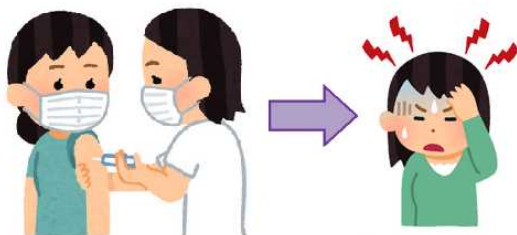
ちゅうしゃ ひ しず
・ 注射をした日は、 静かにします。



ちゅうしゃ
・ 注射をしたところが
いた
痛くなることが あります。



あたま いた
・ 頭が 痛くなることが あります。



ねつ で
・ 熱が 出ることが あります。

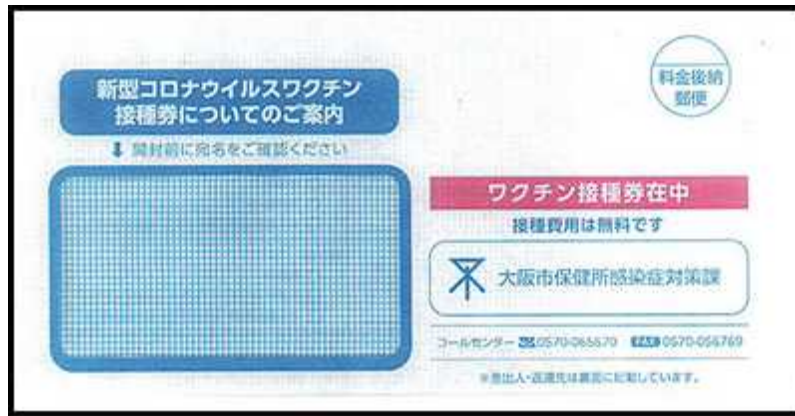


そと あつ さむ かん
・ 外は暑くても、 寒いと感じることが あります。



わくちんせっしゅ ちゅうしゃ まえ
ワクチン接種（注射）をする前に

し まち せっしゅけん かいぶん ちゅうしゃ けん いえ とど
市や 町から 接種券（2回分の注射の券）が 家に届きます。



おおさかし す ひと ふうとう とど
(大阪市内に住んでいる人にはこのような封筒で届きます。)

せっしゅけん かいぶん ちゅうしゃ けん ちゅうしゃ とき ひつよう
接種券（2回分の注射の券）は 注射の時に 必要になります。

な
無くさないでください。

接種券		診察したが接種できない場合		新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証(臨時) Certificate of Vaccination for COVID-19																																																																															
<table border="1"> <tr><td>種別</td><td>2</td><td>ワクチン接種</td><td>1</td><td>回目</td></tr> <tr><td>請求先</td><td colspan="3">大阪府大阪市</td><td>271004</td></tr> <tr><td>番組号</td><td colspan="3">X-----10-----X</td><td></td></tr> <tr><td>氏名</td><td colspan="4">M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M</td></tr> <tr><td colspan="5">XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</td></tr> </table>	種別	2	ワクチン接種	1	回目	請求先	大阪府大阪市			271004	番組号	X-----10-----X				氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M				XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX					<table border="1"> <tr><td>種別</td><td>1</td><td>予診のみ</td><td>1</td><td>回目</td></tr> <tr><td>請求先</td><td colspan="3">大阪府大阪市</td><td>271004</td></tr> <tr><td>番組号</td><td colspan="3">X-----10-----X</td><td></td></tr> <tr><td>氏名</td><td colspan="4">M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M</td></tr> <tr><td colspan="5">XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</td></tr> </table>	種別	1	予診のみ	1	回目	請求先	大阪府大阪市			271004	番組号	X-----10-----X				氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M				XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX					<table border="1"> <tr><td>1 回目</td><td>接種年月日</td><td>メーカー/Lot No. (シール貼付時)</td></tr> <tr><td></td><td>2021年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>接種場所</td><td colspan="2"></td></tr> </table>		1 回目	接種年月日	メーカー/Lot No. (シール貼付時)		2021年 月 日		接種場所																							
種別	2	ワクチン接種	1	回目																																																																															
請求先	大阪府大阪市			271004																																																																															
番組号	X-----10-----X																																																																																		
氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M																																																																																		
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX																																																																																			
種別	1	予診のみ	1	回目																																																																															
請求先	大阪府大阪市			271004																																																																															
番組号	X-----10-----X																																																																																		
氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M																																																																																		
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX																																																																																			
1 回目	接種年月日	メーカー/Lot No. (シール貼付時)																																																																																	
	2021年 月 日																																																																																		
接種場所																																																																																			
<table border="1"> <tr><td>種別</td><td>2</td><td>ワクチン接種</td><td>2</td><td>回目</td></tr> <tr><td>請求先</td><td colspan="3">大阪府大阪市</td><td>271004</td></tr> <tr><td>番組号</td><td colspan="3">X-----10-----X</td><td></td></tr> <tr><td>氏名</td><td colspan="4">M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M</td></tr> <tr><td colspan="5">XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</td></tr> </table>	種別	2	ワクチン接種	2	回目	請求先	大阪府大阪市			271004	番組号	X-----10-----X				氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M				XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX					<table border="1"> <tr><td>種別</td><td>1</td><td>予診のみ</td><td>2</td><td>回目</td></tr> <tr><td>請求先</td><td colspan="3">大阪府大阪市</td><td>271004</td></tr> <tr><td>番組号</td><td colspan="3">X-----10-----X</td><td></td></tr> <tr><td>氏名</td><td colspan="4">M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M</td></tr> <tr><td colspan="5">XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</td></tr> </table>	種別	1	予診のみ	2	回目	請求先	大阪府大阪市			271004	番組号	X-----10-----X				氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M				XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX					<table border="1"> <tr><td>2 回目</td><td>接種年月日</td><td>メーカー/Lot No. (シール貼付時)</td></tr> <tr><td></td><td>2021年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>接種場所</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>氏名</td><td colspan="2">M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M</td></tr> <tr><td></td><td>M-----2.2-----M</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>M-----2.2-----M</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>M-----2.2-----M</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>M-----2.2-----M</td><td></td></tr> <tr><td>生年月日</td><td colspan="2">X X X X 年 X X 月 X X 日</td></tr> <tr><td colspan="3">大阪府大阪市 医師一紙</td></tr> </table>		2 回目	接種年月日	メーカー/Lot No. (シール貼付時)		2021年 月 日		接種場所			氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M			M-----2.2-----M			M-----2.2-----M			M-----2.2-----M			M-----2.2-----M		生年月日	X X X X 年 X X 月 X X 日		大阪府大阪市 医師一紙		
種別	2	ワクチン接種	2	回目																																																																															
請求先	大阪府大阪市			271004																																																																															
番組号	X-----10-----X																																																																																		
氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M																																																																																		
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX																																																																																			
種別	1	予診のみ	2	回目																																																																															
請求先	大阪府大阪市			271004																																																																															
番組号	X-----10-----X																																																																																		
氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M																																																																																		
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX																																																																																			
2 回目	接種年月日	メーカー/Lot No. (シール貼付時)																																																																																	
	2021年 月 日																																																																																		
接種場所																																																																																			
氏名	M V V V V V V V V V V V 2 2 A A A A A A A A A A M																																																																																		
	M-----2.2-----M																																																																																		
	M-----2.2-----M																																																																																		
	M-----2.2-----M																																																																																		
	M-----2.2-----M																																																																																		
生年月日	X X X X 年 X X 月 X X 日																																																																																		
大阪府大阪市 医師一紙																																																																																			

接種を受ける方へ

- シールをはがさずに、台紙ごと接種場所へお持ちください。
- 右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。

おおさかし す ひと けん とど
(大阪市内に住んでいる人にはこのような券が届きます。)

ちゅうしゃ ひ ばしょ でんわ
注射をする日と 場所は 電話か
いんたーねっと よやく
インターネットで 予約をします。



わくちんせっしゅ ちゅうしゃ こと とき
ワクチン接種（注射）の ことで わからない事が ある時

わくちんせっしゅ ちゅうしゃ こと こと とき
ワクチン接種（注射）の事で わからない事が ある時は、
し まち でんわ
市や 町に 電話をしてください。

でんわばんごう
電話番号：



わくちんせっしゅ ちゅうしゃ こと こと
ワクチン接種（注射）の事で、 わからない事が
ある時は、 かかりつけ医（いつも行っている 病院の
せんせい し まち そうだん
先生）や 市や 町に 相談をしてください。



あんない くぼ
【この案内を 配ったところ】

あんない つく
【この案内を 作ったところ】

しゃかいふくしほうじん おおさかして いくせいかい
社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会

ホームページ <http://city-osaka-ikuseikai.or.jp/>

※2021年6月6日に 作りました。



信号の色通知 夜間外出安心 視覚障害者支援

2022.05.07 京都新聞 朝刊

視覚障害のある人の道路横断を支えるため、信号の色をスマートフォンの音声で通知する新システムが、全国で導入され始めている。

従来の「ピヨピヨ」「カッコー」の音は、住民に配慮して夜間は止めている信号が多く、夜でも安心して外出できるサポートが望まれてきた。京都府内では今年3月から24カ所で運用が始まったが、どのようなシステムなのだろうか。

府警交通規制課によると府内の信号約3300基のうち、550基は小鳥のさえずりをイメージした「ピヨピヨ」や「カッコー」の音で歩行者用信号の青色を知らせる装置が設置されている。

しかし、近隣住民から「眠れない」「夜は音を小さくして」などの苦情があり、宮津市の1基を除いて午後7、8時～午前7時の夜間は音を止めている。

夜間に音が出せないのは全国的な傾向だ。このため、時間帯を問わず視覚障害者の外出を可能にしようと、国は2020年から全国で新システム「歩行者等支援情報通信システム（高度化PICS）」の整備を開始した。

新システムは、歩行者用信号の「青」「赤」「点滅」の状態を知らせる電波を信号機から発信し、スマホ専用の無料アプリ「信GO！」で受信する仕組みだ。利用者のスマホが電波を捉えると、「信GO！」が反応し、音声で信号の色などを知らせてくれる。

たとえば「東西方向が青になりました」「南北方向の青がまもなく終了します」などがあるほか、具体的な地名の設定も可能で、京都市内だと「千本通直進方向が青になりました」という音声にもできる。

府内では3月、京都市と木津川市の交差点計24カ所で新システムの運用が始まり、4月には北署が福祉施設・京都ライトハウス前（北区）の信号機で、府内初の講習会を開いた。

視覚障害のある5人が参加し、「信GO！」を開発した日本信号グループ社員から説明を受けた。インストールしたスマホを持って信号機の数メートル以内に近づくと、「東西方向が青になりました」などの音声 flowed。

参加者は「自分の向いている方向が分かれば、より便利」「雑踏の中でも聞こえるか心配」など意見を交わした。

参加した府視覚障害者協会の藤原健司副会長（52）＝北区＝は「（信号機から）音が鳴っていない夜は頼りになる」と評価した上で、アプリの初期設定に苦労する参加者が目立ったことから「今後のバージョンアップに期待したい」と話した。

ただ、新システムを備えた信号機の導入費は、24基で約3千万円かかり、府内で増やす予定は現時点ではないという。府警交通規制課の藤原雅継信号機係長は「まだ普及が進んでおらず特殊で高価な機械」とした上で、「（本来は）信号機から音が出る『ピヨピヨ』の方がより安全で、そちらを重点的に増やしたい。ただ、夜に音を鳴らし続けるのは難しく、アプリを補完の形で使ってもらえたら」と話す。